

## 現代教育論 (丹野教官)

選択式 10 問・記述 2 問 90 分 2005 年 2 月 1 日

・以下の選択肢の中から最も妥当なものを選んで問題用紙に記号で答えよ。 選択肢省略

1. 対教師暴力への対策について内外の誘因の点から正しく述べた文
2. 対教師暴力の件数がピークを迎えた年
3. いじめへの適切な対策について内外の誘因の点から正しく述べた文
4. 神経症による不登校への適切な対策 (登校刺激などの是非)
5. 神経症の個々の症状について正しく述べた文
6. 強迫症状の詳細
7. アメリカの入試制度に関係のない語
8. 大学進学資格試験ではない語
9. 日本での戦前の教育制度と関係のない語
10. 教養教育の理念を正しく述べた語

・指定された 3 つのキーワードを使って以下の問いに答えよ。(10 行位)  
文中でキーワードを使用した部分に下線を引くこと

1. 共通一次試験が入試の「画一化」につながってしまった経緯を説明せよ。  
尺度多元化、宮城教育大の例、自己採点方式
2. 体罰を (1) 禁止する論理 (2) 容認する論理のそれぞれを説明せよ。  
学校教育法、限定容認国、in loco parentis